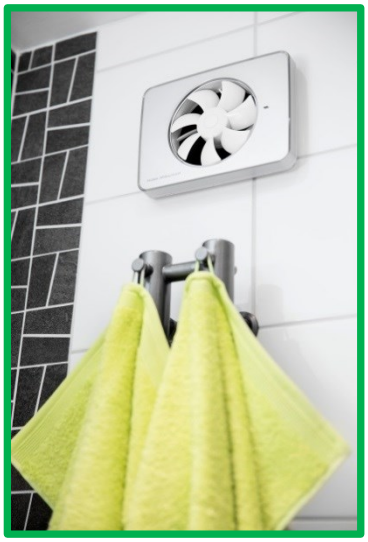
EDFS Edifice energy saving technology

# インテリヴェント シリウス 取扱説明書



インテリヴェント®をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくため、本説明書は常に確認できる場所に保管をお願いいたします。

| | |
|---|---|
| | **警告**<br>**この項目は、「死亡または重傷または物的損害などを負う可能性が想定される」内容です。** |
| 警告 | ● 交流 100V を使用してください。<br>直流や交流 200V を使用すると感電や基板破損の原因となるおそれがあります。<br>● お手入れの際は必ず運転を停止してください。<br>感電・けがの原因となるおそれがあります。<br>● 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切ってください。<br>異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因となるおそれがあります。<br>● お手入れの際は足元が不安定な台に乗らないでください。<br>転倒などによりけがの原因となるおそれがあります。 |
| 注意 | ● お手入れの際は手袋を着用してください。<br>手袋を着用しないとけがの原因となるおそれがあります。<br>● お手入れ後の部品の取り付けは確実に行ってください。<br>落下によりけがの原因となるおそれがあります。<br>● 長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。<br>絶縁劣化により感電・漏電火災の原因となるおそれがあります。<br>● 霧の多く発生する地域や異常に湿度の高い時は、製品から水が滴下するおそれがあります。<br>● 高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しないでください。<br>火災の原因となるおそれがあります。 |
| 禁止 | ● 可燃性ガスが漏れた場合は、電源を「入」・「切」しないでください。<br>電気接点の火花により爆発する原因となるおそれがあります。 |
| 禁止 | ● 改造や工具を必要とする分解はしないでください。<br>火災・感電・けがの原因となるおそれがあります。 |
| 禁止 | ● 運転中は、物を入れないでください。けがの原因となるおそれがあります。 |

# 目次

1．電源を入れる..... 1
2．機能と特徴..... 2
3．初期設定..... 3
8．運転モードの LED 表示..... 3
4．設定方法..... 4
5．使用方法..... 6
6．プルコードスイッチの操作方法..... 7
7．逆風フラップ（オプション）..... 7
8．トラブルシューティング..... 7
9．メンテナンス..... 8
15．仕様.....10
16．保証.....11

# 1. 電源を入れる

取り付けが完了したら、本体左上の電源スイッチを ON にしてください。(図５－１)
換気扇に通電されると、初めにテストモードになり、自動で温度の計測を始めます。

温度の計測には数分から数十分かかることがあります。

下が ON
上が OFF

図５－１

## 2. 機能と特徴

インテリヴェント シリウスには以下のような機能と特徴があります。
各機能の設定は・４設定方法をご確認ください。

インテリヴェント シリウスを部屋間換気としてご利用いただくと、設置した部屋の快適性は損なわずに、余剰な暖気や冷気を隣の部屋や廊下に送ります。
部屋間の温度差をなくし、ヒートショックが予防できます。

**◆温度感知機能**

インテリヴェント シリウスには温度センサーが内蔵されており、室内の温度をセンサーが感知します。

**◆スピードコントロール**

インテリヴェント シリウスはファンのスピードを設定することが可能です。
ご要望の風量に合わせて設定していただくことで、自動的にファンは設定速度で回ります。室内温度が設定温度以上の場合の速度、以下の場合の速度をそれぞれ設定することが可能です。

**◆連続運転モード(24 時間換気)**

設定温度未満、以上の時、双方とも風量を設定することでファンは連続運転します。
24 時間換気として使用する場合、常時サーキュレートしたい場合に使用します。

**◆一時休止機能**

プルコードを使って、一時的に運転を停止させることが出来ます。(1 時間停止)

**◆LED 表示**

LED ランプが現在のモードをお知らせします。次項をご確認ください。

**◆長寿命モーター**

インテリヴェント　シリウスは、60,000 時間耐用モーターを使用しています。運転音も静かなモーターを採用しています。

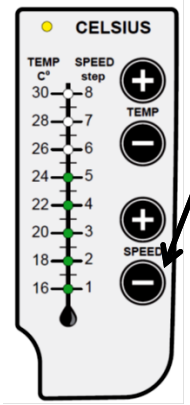
## 3. 初期設定

■温度設定：26℃

■室内温度が設定温度以上の時の運転スピード：ステップ 5 （風量 70%運転）

■室内温度が設定温度未満の時：オフ

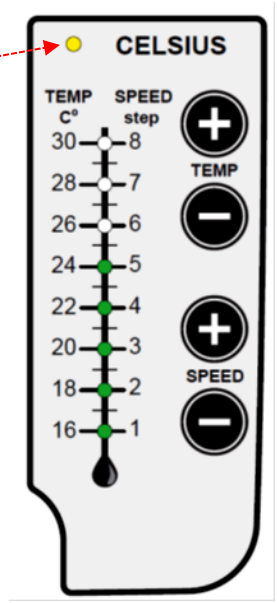
初期設定に戻すは、－ ボタンを 5 秒間長押してください。




操作パネル

## 8. 運転モードの LED 表示

現在の運転モードは
操作パネル上部の黄色 LED ランプで確認できます。




●黄色ランプ消灯

室内温度が設定温度よりも低い

●黄色ランプ点灯

室内温度が設定温度よりも高い

●黄色ランプ点滅：一時停止

プルコードを 1 度引くとファンが停止し、一時停止します。

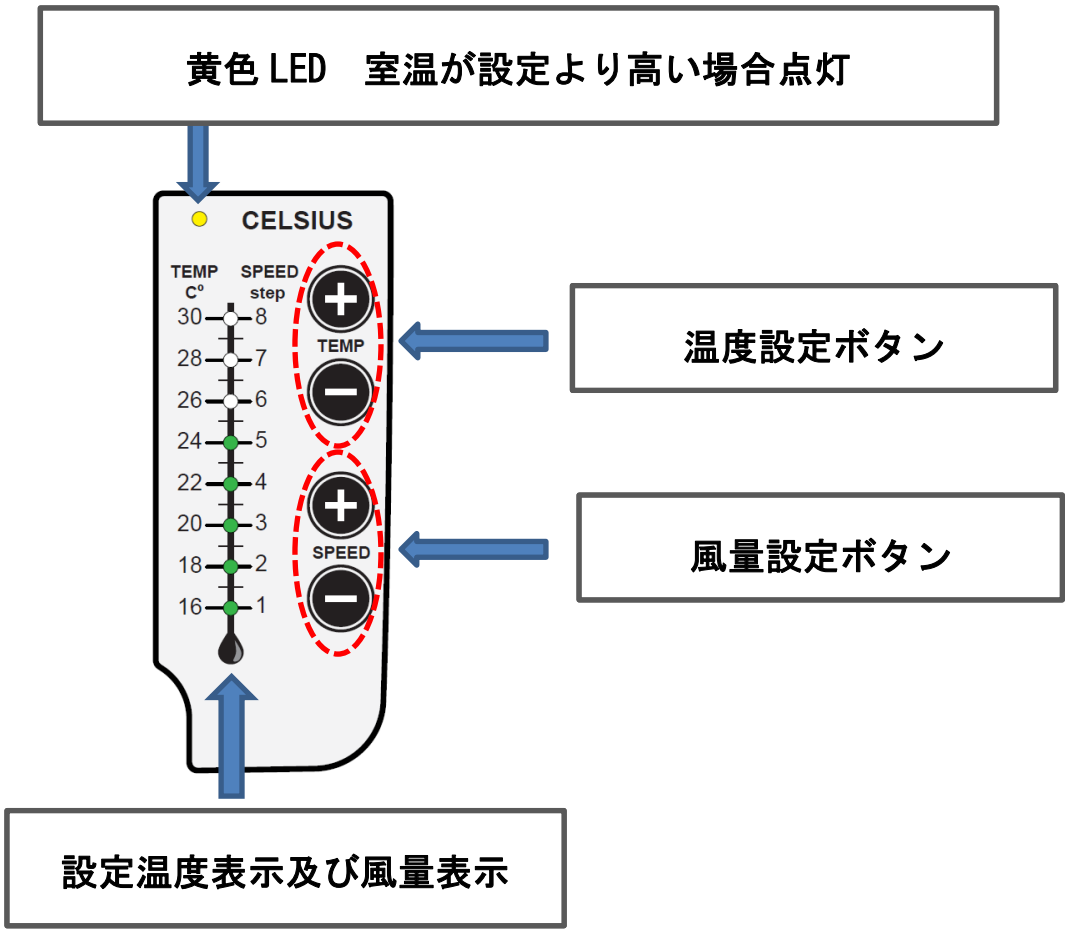
1 時間停止し、1 時間を経過すると通常モードに戻ります。

●黄色ランプ早く点滅

温度に対する反応の誤差を調整中。

# 4. 設定方法

インテリヴェント シリウスの設定は非常にシンプルです。




① 温度設定

操作パネルの上部右側ＴＥＭＰのプラス ＋ ボタンとマイナス － ボタンで可感知する温度を上下させます。温度は左列「ＴＥＭＰ℃」で確認してください。

※表示について：温度が奇数の場合、温度の上下両方のランプが点灯します。

（例）　25℃設定の場合：24℃と 26℃の両方のランプが点灯

② 風量設定

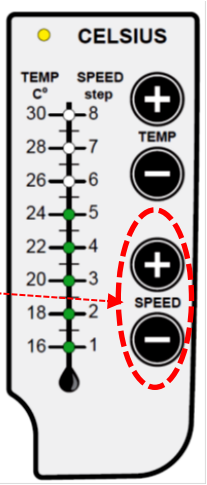
シリウスは設定温度未満、及び以上の時の風量をそれぞれ設定できます。

**※24 時間換気として使用する場合、必ず両方の風量設定してください。**

【初期設定】

■室温が設定温度以上の時：運転スピード：ステップ 5 （風量 70%運転）

■室温が設定温度未満の時：オフ




**●設定温度以上の時の風量：**

SPEED ボタンのプラス ＋ ボタンとマイナス － ボタンで設定します。

お好みの風量に合わせるだけで設定完了です。

**●設定温度未満の時の風量：**

Ⅰ．本体右下のプルコードを 1 回引くと上部の黄ランプが点滅。

（プルコードの取り付け方法：「4.プルコードスイッチの取り付け」参照）

Ⅱ．黄ランプ点滅中に、操作パネル右下 SPEED ボタンを押すと、

操作パネル左の緑ランプ SPEED が点灯します。お好みの風量に設定し、

もう一度プルコードを引いて設定完了です。

## <シリウス 24 時間換気モード　初期設定の例>

● **室温が設定温度未満の時の風量設定：弱運転**

① 本体右下のプルコードを 1 回引くと上部の黄ランプが点滅。

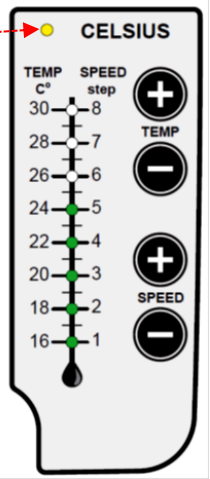
（プルコードの取り付け方法：取扱説明書の「4.プルコードスイッチの取り付け」参照）

② ランプ点滅中に、操作パネル右下 SPEED ボタン ＋ を1回押して、

操作パネル左の緑ランプ SPEED1 が点灯。もう一度プルコードを引いて設定完了。

※②の風量設定をしない場合、設定温度未満の時の風量は「0」

室温が設定温度以上の時のみファン稼働。




● **反応温度と室温が設定温度以上の時の風量設定：設定温度 28℃　強運転**

（プルコードは引かず、黄ランプが点滅していない状態で操作してください）

操作パネルの右上部 TEMP ボタン ＋ － で温度を設定。

操作パネルの左の緑ランプ TEMP　28℃　を点灯。

操作パネルの右下部 SPEED ボタン ＋ － で風量を設定。

操作パネルの左の緑ランプ SPEED　8　を点灯。

**以上でインテリヴェントシリウスの 24 時間換気　28℃未満弱運転、28℃以上強運転になりました。**

# 5. 使用方法

設定が完了すればインテリヴェント シリウスは自動で運転します。
都度細かく操作パネルを操作する必要はありません。

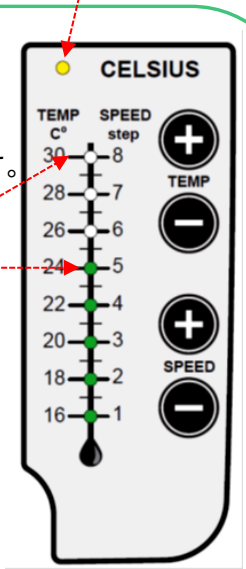
黄色ランプ

## ＜夏季・冷房時の使用例＞

シリウスを設置した部屋が設定温度未満になれば、冷気を隣の部屋に送る事ができます。
設置した部屋の快適さを損なわずに部屋間の温度差を少なくし、隣の部屋に冷気が伝わります。

● 設定の例：エアコン設定温度 28℃　シリウス設定温度 30℃(※1)
　室温 30℃以上の場合：ファン停止（黄色ランプ点灯）
　室温 30℃未満の場合：SPPED5で運転（黄色ランプ無点灯）

① TEMP ボタンで 30℃に設定する　温度表示ランプ 30 が点灯
② SPEED ボタンで風量を 0 に設定　風量表示緑ランプ無点灯
③ プルコードを 1 回引く　上部黄色ランプが点滅
④ SPEED ボタンで風量を 5 に設定
⑤ プルコードをもう一度引く
⑥ 黄色ランプの点滅が止まり、設定完了

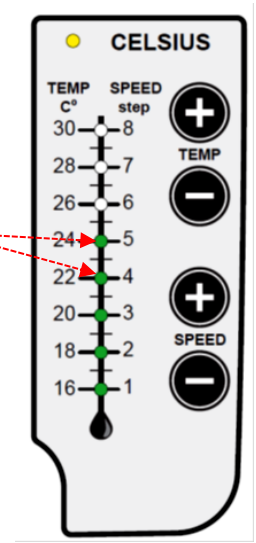



## ＜冬季・暖房時の使用例＞

シリウスを設置した部屋が設定温度以上になれば、暖気を隣の部屋に送る事ができます。
設置した部屋の快適さを損なわずに部屋間の温度差を少なくし、隣の部屋も暖めます。

● 設定の例：エアコン設定温度 20℃　シリウス設定温度 22℃(※1)
　室温 22℃以上の場合：SPPED5で運転（黄色ランプ点灯）
　室温 22℃未満の場合：ファン停止（黄色ランプ無点灯）

① TEMP ボタンで 22℃に設定する　温度表示ランプ 22 が点灯
② SPEED ボタンで風量を 5 に設定　　風量表示緑ランプ 5 が点灯
③ プルコードを 1 回引く　上部黄色ランプが点滅
④ SPEED ボタンで風量を 0 に設定（初期設定で風量は 0 に設定されています）
⑤ プルコードをもう一度引く
⑥ 黄色ランプの点滅が止まり、設定完了




※１シリウス設定温度の注意点：
　エアコン設定温度よりも若干高めに設定している理由は、
　取り付け位置が高い場合、室温よりもシリウス周辺温度のほうが若干高いことを考慮しています。

## 6. プルコードスイッチの操作方法

プルコードを引くことで、手動で一時停止できます（1 時間)。
ファンの掃除をする際など、一時的にファンを止めたい時にご利用ください。
　1 回引く　　：ファン一時休止(点滅)
　もう一度引く　：温度感知モードに戻る
※プルコードを使用することで設定温度未満の時の風量設定が可能です。(前項参照)

## 7. 逆風フラップ（オプション）

強い風の室内への侵入を防ぐためのフラップです。ファン停止時は中央部の
フラップが閉まります。
間仕切り壁に取り付ける場合も、ファン停止時の
空気の移動を抑制します。

図 7-1

図 7-2

**※上下を誤って挿入すると開きませんので、ご注意ください。**
①ファンが回ると風に押されてフラップは開きます。

## 8. トラブルシューティング

**<換気扇が回らない>**

●換気扇のプロペラが何かに当たってないか点検してください。
●電源スイッチが ON になっているか点検してください。
●電源スイッチを一度 OFF に戻し、3 秒間おいてから再度 ON にしてください。
●端子「L」に電圧があるかどうかを点検してください。(電気技師が行ってください)
図 12-4

**<換気扇が止まらない>**

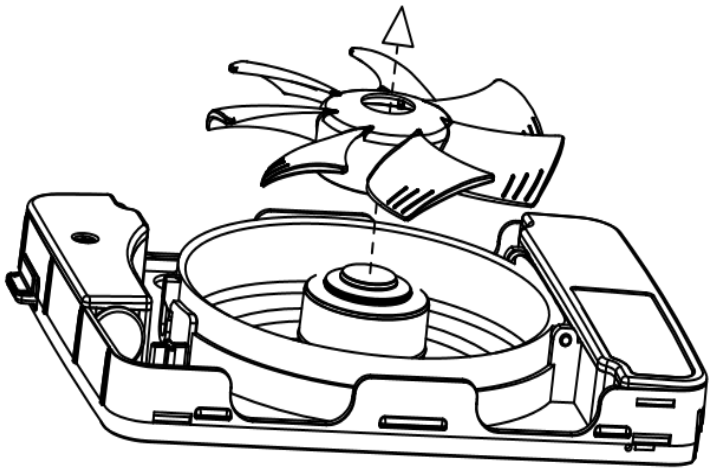
●スイッチを ON にしているのに、すべての LED が消灯している場合
　室内温度が設定温度未満の場合、正常に運転しています。
　そうでない場合は、一度 OFF にして 3 秒おいてから再度 ON にしてください。
その他不明点はご購入の販売店までご連絡ください。

# 9. メンテナンス

インテリヴェントは長寿命ファンとセンサーが内蔵されています。
しかし、正常に長期間使用する為には、定期的なメンテナンスが必要です。
取り付け位置、運転状態、空気環境によってメンテナンスの頻度は変わりますが、
**換気扇は少なくとも半年に１度(年に２回)メンテナンスしてください。**

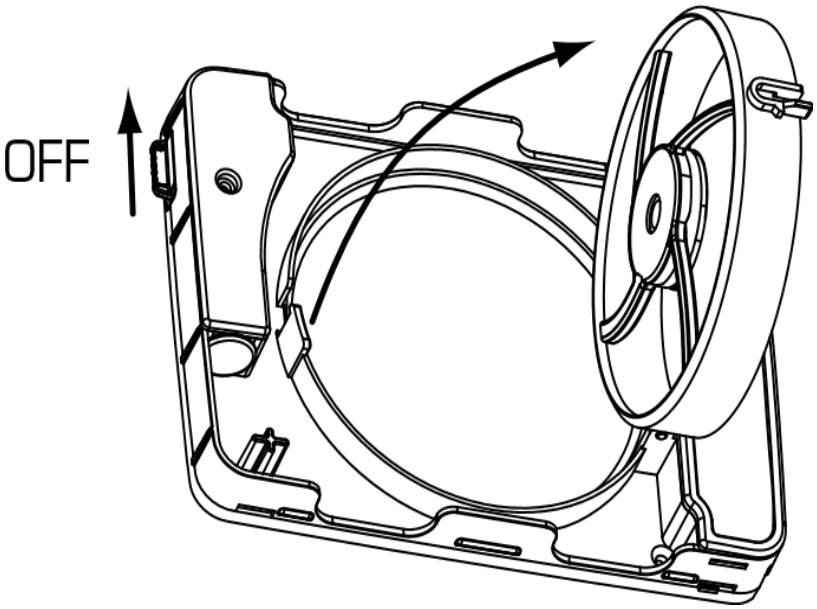
＜メンテナンス方法＞

① **必ず電源スイッチを OFF にして換気扇を停止させてください。**
② プロペラの中央部分を押しながら、プロペラを取り外してください。（図１４－１）
③ プロペラの左側のつまみをつまんでプロペラ枠を手前に引くと、ダクト内を清掃できます。（図 9－2）



片手の親指でプロペラの中央を押しながら、もう一方の手で羽根を持ってプロペラを外してください。

図 9－1




本体左のクリップを外して、手前に引いてください。
戻す時は、つまみを少し下に押し、カチッと音がするまで確実にはめ込んでください。

図 9－2

④ モーターとファン取り付け枠の隙間は柔らかいブラシで清掃してください。モーターのベアリングが傷つくと騒音レベルが上昇したり、劣化が早くなる恐れがあります。

⑤ つまみをカチッと音が鳴るまで確実にはめ込んでください。

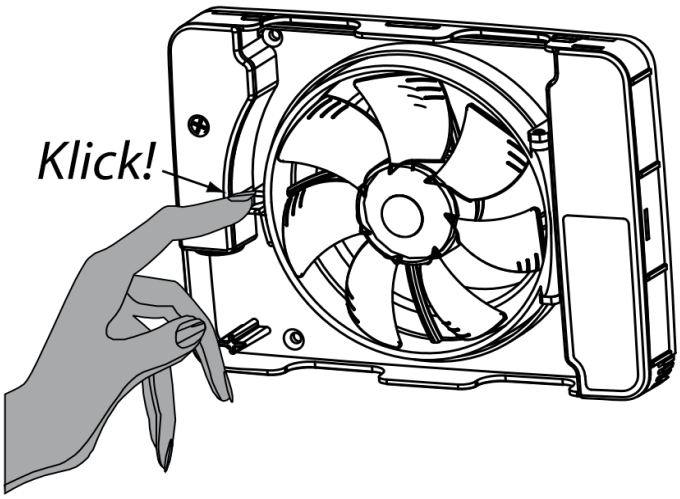



図１４－３

⑥ プロペラの中心を持ってしっかりと取り付けてください。

⑦ 本体の電源 ON にしてください。

⑧ 換気扇がご希望の設定になっているか確認し、カバーを取り付けてください。

以上でメンテナンス完了です。

**≪メンテナンスの注意点≫**

**◆絶対に溶剤やそれに近い物を使用しないでください。換気扇の樹脂部分を損傷する可能性があります。**

**◆絶対に換気扇を水の中に浸さないでください。換気扇のモーターを損傷する可能性があります。**

# 10. 仕様

風量及び騒音レベル

| ダクト径 | 運転速度 | 風量 | 消費電力【AC】 | 騒音レベル（3m地点） | 騒音レベル（1m地点） |
|---|---|---|---|---|---|
| φ98 | 8（強） | 105 ㎥/h | 5.5W | 28db(A) | 45.5db(A) |
| φ98 | 5（中） | 70 ㎥/h | 3.3W | 21de(A) | 38.5db(A) |
| φ98 | 1（弱） | 32 ㎥/h | 2.1W | 10db(A) | 29.5db(A) |
| φ118 | 8（強） | 134 ㎥/h | 5.5W | 29db(A) | 46.5db(A) |
| φ118 | 5（中） | 86 ㎥/h | 3.3W | 21db(A) | 38.5db(A) |
| φ118 | 1（弱） | 55 ㎥/h | 2.1W | 11db(A) | 30.5db(A) |

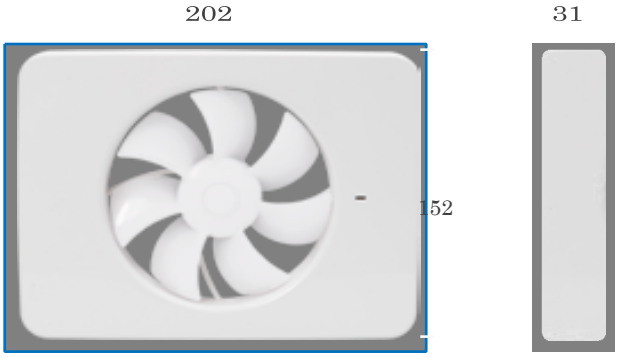
| | |
|---|---|
| 電圧 | 100V-240V |
| 周波数 | 50-60Hz |
| 重量 | 340g |
| 材質 | ABS 樹脂 |
| 試験機関 | SP Sveriges Tekniska Forskningsinstitut |
| 試験基準※1 | DIN24163 / ISO5801　JISB8330 と同等 |
| 安全認証 | Ⓢ CE ▣ |

※1　試験基準は JISB8330 序文にて同等と明記されています。

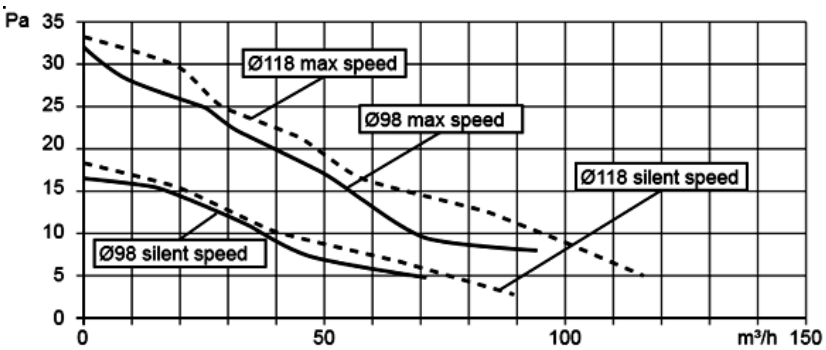
「序文　この規格の本体は，従来，日本工業規格で規定していた送風機の試験及び検査方法について規定し，附属書は，1997 年に第 1 版として発行された ISO 5801, Industrial fans−Performance testing using standardized airways を翻訳し，技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格である。」

寸法

（高さ 152mm×幅 202mm×奥行 31mm）




ＰＱ線



# 11. 保証

保証期間内に本取扱説明書に従った使用をし、故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理もしくは交換をさせていただきます。

| 保証期間 | 本体お買い上げより 5 年間 |
|---|---|
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
| 販売店 | |
| お客様名 | 様 |
| お客様住所 | 〒 |
| お客様電話 | （　　） |

① 本書は日本国内のみ有効です。（effective in Japan.）
② 販売店の印が無い場合は有効となりません。必ず上部、保証書に記入をお願いします。
③ 本書は再発行致しません。紛失しないよう保管をお願いいたします。
④ 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
　（イ） 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷
　（ロ） お買い上げ後の取り付け位置の移動、落下、転居、輸送等による故障または損傷
　（ハ） 火災、地震、水害、その他天変地異、ガス害、塩害、公害や異常電圧における故障または損傷
　（ニ） 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷
　（ホ） 一般家庭以外（業務用など）に使用された場合の故障または損傷
⑤ 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
⑥ 修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理を行った場合の出張費用もお客様のご負担となります。
⑦ 転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
⑧ 贈答品等で、本書に記載してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、弊社相談窓口にご連絡ください。

●この保証書は本書に明示した機関、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

●補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年です。

■intellivent®は Volution Sweden AB 社の登録商標です。

■本書に記載されている内容はハード及びソフトウエアと一致しているか点検済みですが、内容に全く逸脱が無いわけではありませんので、完全な一致は保証いたしかねます。
また、本書は不定期に更新されます。更新された要領書は常に後続版で入手が可能です。

■この説明書はシステムの一部なので、常に手の届くところに保管しておいてください。
また、この要領書に記載されている安全規定はすべて遵守してください。

| | |
|---|---|
| 輸入元 | EDFS Edifice energy saving technology<br>**エディフィス省エネテック株式会社**<br>〒181-0013　東京都三鷹市下連雀３-32-3　三鷹産業プラザアネックス２Ｆ<br>TEL: 0422-26-6922　eFAX: 03-6740-1943<br>E-Mail:contact@edfs.co.jp　https://edfs.co.jp/ |
| 販売店 | |

2022 年 2 月 1 日改訂